



# 学力UP便り



## 2学期、スタートです！

2学期が始まりました。子どもたちが落ち着いた環境下で「深い学び」を進めていくことができるよう、職員一丸となって指導してまいります。今学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

早速ですが、2学期はどのような学習からスタートするのでしょうか。各学年の算数の内容について、簡単に紹介させていただきます。

### 1年生：「わかりやすく せいししょう」

学習指導要領改訂において、「D データの活用」が新設され、1年生から6年生までの全学年にわたる領域として位置づけられました。1年生においては、身の回りの事象について図に表し、整理することを通して、特徴をつかんだり、図に表すことのよさを実感したりしていきます。

### 2年生：「計算のくふう」

$7+12+8$ という計算があるとき、これまでは「計算は左から」という原則がありました。が、「 $12+8$ を先に計算すれば、簡単にはやく計算できる」といった数の操作の仕方について学習していきます。はじめて（ ）括弧が出てきますし、簡単な暗算の仕方などについても触れます。

### 3年生：「あまりのあるわり算」

1学期、あまりのあるわり算の答えやあまりの意味について理解したり、計算方法を身につけたりしてきました。2学期からは、文章問題です。問題文からあまりの扱いについて考えていきます。「あまりは含めて1足すのか」「あまりを考えないのか」、文章の状況を想像しながら理解を深めていきます。

### 4年生：「わり算のひっ算(2)」

1学期の既習事項である「1けたでわるわり算の筆算」を基にして、わる数が2桁や3桁の場合の計算の仕方を学んでいきます。ここで身につけた力を生かして、後に出てくる「小数÷整数の筆算」や、5年生の「小数÷小数の筆算」の考察などに生かされていきます。

### 5年生：「偶数と奇数、倍数と約数」

高学年らしい、抽象的な内容の学習です。特に倍数や約数はこれまで扱ったことのない新しい概念で、最大公約数や最小公倍数といった一見難しそうな言葉も次々と登場します。今後学習する「分母の違う分数の計算」にも考え方を多用する、重要な単元のひとつです。

### 6年生：「拡大図と縮図」

1学期、図形の拡大図や縮小図について調べたり、作図をしたりする活動を通して、意味や性質を学んでいきました。2学期からは、地図など日常生活のいろいろな場面で拡大図や縮図が活用されていることを知り、進んで生活に生かそうとする態度を育てることもねらいの一つです。この学習は、中学校数学における「相似」の理解の基礎になっていきます。

学力UP便り2号で「家庭学習」について、お知らせしています。大切なのは取り組んでいる内容ですが、目安としての学習時間は、**学年×10+10分間**です。

子どもたちの学習習慣の確立のために、2学期スタートのこの機会に、改めてご家庭でも話題にいただければと考えています。よろしくお願いいたします。

**尚、1年生も2学期から毎週水曜日と週末の宿題は、「スマイルネクストDAY」とし、スマイルネクストを活用した宿題を出します。その日は、紙での宿題プリントは出しません。よろしくお願いいたします。**

